2026 年 6 月 22 日
生徒指導部生徒活動班
文化祭実行委員会執行部会計部門

# 補助金ノート電子版について

1　目的

昨年度に引き続き紙媒体で行っていた補助金ノートに電子版を追加し、決算のための計算の手間を削減するため

2　導入案概要

紙媒体にて記入していた「購入商品」「商品単価」「商品個数」をすべて Excel に移行する。

ただしバックアップのため、紙媒体の補助金ノートに使用したレシートの添付は行ってもらう。

3　導入でのメリット

・Excel 内であると関数が使用可能のため、計算ミス及び計算の手間が大幅に削減される。

・Excel 内での検索が使用可能のため、補助金対象外となるもので顕著なものを発見しやすい。

・Excel の共有が可能のため、複数人で 1 つのデータを扱うことができる。

4　導入でのデメリット

・Excel の記入は各団体に委ねられるため、記入の複雑さがある。

・レシートと Excel の齟齬の点検が必要になる可能性がある。

5　Excel の概要

・以下のように Excel を記入する。

〈記入例〉

| レシート番号 | 商品名 | 単価(税込) | 個数 |
|---|---|---|---|
| ① | 養生テープ | 110 | 6 |

・レシート番号は紙媒体の補助金ノートとの互換性を持たせる。

・Excel の関数にて以下のように表示することで計算の簡素化を図る。

| | |
|---|---|
| 総合計 | 0 |
| 補助金価格 | 13000 |
| 収支 | 13000 |

・文実会計部門は他のシートで作業を行う。
・各参加団体に会計が用意し、teams にフォルダを用意し、そこに補助金ノート(Excel)及び証明写真(詳細は 6 を確認)を入れてもらう。

6　補助金対象物に関して

・補助金対象物は「文化祭終了後に価値を失うもの」とし、その中でも価値が失われているか判別が容易なものと難しいものに分類して評価する。
・判別の容易なもの(例：テープ類やごみ袋など)は補助金ノートへの記載のみとする
・判別の難しいもの(例：破壊されたおもちゃなど)は破壊された証拠写真を teams の各参加団体用のフォルダに提出してもらい、それを参照の上、文実が判断する。